

沖縄県外来医療計画策定の目的

外来医療の課題

- 1 一般診療所の開設状況が都市部に偏っている
- 2 診療所における診療科の専門分化が進んでいる
- 3 救急医療等の医療機関間の連携の取組が、個々の医療機関の自主的な取組に委ねられている



取組

- 1 **外来医療機能の情報の可視化**
外来医師（無床診療所医師）偏在指標を活用し、
外来医師多数区域を設定
- 2 **一般診療所の新規開業希望者へ情報提供**
（不足する医療機能：在宅医療、初期救急等）
県のホームページへ掲載、保健所にリーフレット
設置、医師会及び金融機関等へ提供
- 3 **協議の場における協議（全ての二次医療圏）**
地区医療提供体制協議会等で、一般診療所の新規
開設実績、取組の進捗状況等を共有し、必要な取組
を協議するとともに、その結果を県のホームページ
で公表



効果

一般診療所の新規開業者の行動変容により、地域ごとの
外来医療機能の偏在が是正